



## 2024年12月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年8月8日

上場会社名 株式会社アルプス技研 上場取引所 東  
コード番号 4641 URL <https://www.alpsgiken.co.jp/>  
代表者（役職名）代表取締役社長（氏名）今村 篤  
問合せ先責任者（役職名）業務執行役員経営企画部長（氏名）菊池 久基（TEL）042(774)3333  
半期報告書提出予定日 2024年8月9日 配当支払開始予定日 2024年9月13日  
決算補足説明資料作成の有無 : 有  
決算説明会開催の有無 : 有（アナリスト・機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

### 1. 2024年12月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年1月1日～2024年6月30日）

#### （1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期中間期	24,098	5.6	2,457	3.2	2,515	1.8	1,603	△11.6
2023年12月期中間期	22,820	9.7	2,380	8.5	2,470	19.3	1,814	15.3

（注）包括利益 2024年12月期中間期 1,880百万円（△2.7%） 2023年12月期中間期 1,932百万円（17.8%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期中間期	80.70	—
2023年12月期中間期	90.50	—

#### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期中間期	26,834	17,753	66.0
2023年12月期	25,025	16,866	67.2

（参考）自己資本 2024年12月期中間期 17,703百万円 2023年12月期 16,822百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	52.00	—	51.00	103.00
2024年12月期	—	44.00	—	—	—
2024年12月期（予想）	—	—	—	44.00	88.00

（注1）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

（注2）2023年12月期第2四半期の配当の内訳 普通配当42円00銭 創業55周年記念配当10円00銭

### 3. 2024年12月期の連結業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	49,500	7.1	5,200	4.4	5,300	4.9	3,500	△5.3

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 有

新規 1 社 (社名) (株)たんぽぽ四季の森、除外 1 社 (社名) ー

(注) 詳細は、添付資料 7 頁「(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項 (当中間連結会計期間における重要な子会社の異動)」をご覧ください。

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2024年12月期中間期	21,746,675株	2023年12月期	21,746,675株
2024年12月期中間期	1,869,193株	2023年12月期	1,876,739株
2024年12月期中間期	19,873,365株	2023年12月期中間期	20,054,756株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (中間期)

※ 第 2 四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

業績予想の前提となる条件等については、添付資料 2 頁「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。業績予想の数値につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により前記予想と異なる場合があります。

(参考) 個別業績予想

2024年12月期の個別業績予想 (2024年 1 月 1 日~2024年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	38,000	4.8	5,100	5.6	3,500	△0.7	176.15

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当中間連結会計期間の経営成績の概況 .....	2
(2) 当中間連結会計期間の財政状態の概況 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	
(1) 中間連結貸借対照表 .....	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 .....	5
中間連結損益計算書	
中間連結会計期間 .....	5
中間連結包括利益計算書	
中間連結会計期間 .....	6
(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(当中間連結会計期間における重要な子会社の異動) .....	7
(セグメント情報等) .....	7
(企業結合等関係) .....	9
(重要な後発事象) .....	10
3. (参考)	
(1) 2024年12月期中間期の(要約)個別中間損益計算書 .....	11

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当中間連結会計期間の経営成績の概況

当中間連結会計期間(2024年1月1日~2024年6月30日)におけるわが国経済は、個人消費に足踏みがみられたものの、堅調な企業業績によって緩やかながら回復基調で推移いたしました。一方で、日本銀行によるマイナス金利政策解除の影響や為替変動など、今後の動向に注視する必要があります。また、欧米での高い金利水準の継続の影響や中国経済の先行き懸念、中東情勢の緊迫化など、海外景気の下振れがわが国の景気を下押しする可能性があります。

こうした社会・経済環境のなか、大手製造業各社は、競争優位に向けた研究開発の先行投資を維持しており、当社グループに対する要請は堅調に推移いたしました。当社グループは経営理念「Heart to Heart」のもと、「チームアルプス」というビジョンを掲げ、グループの総力を挙げて新たな事業に挑戦し、企業価値の向上を目指しております。当社グループの中核である技術者派遣事業では、顧客からの要請が堅調に推移したこともあり、高稼働率を維持しました。さらに全社を挙げて、先端技術分野や成長が期待できる環境分野の技術教育を強化し、チーム派遣等の営業施策と連動した取組みを実施しました。以上のような施策の結果、総稼働人数、契約単価はともに上昇いたしました。これらの技術者派遣事業における諸要因を主因として、当中間連結会計期間の売上高は240億98百万円(前年同期比5.6%増)、営業利益は24億57百万円(同3.2%増)、経常利益は25億15百万円(同1.8%増)となりました。また、親会社株主に帰属する中間純利益は、前年同期は計上された有価証券売却益の剥落等により、16億3百万円(同11.6%減)となりました。なお、当社は次世代に向けた強みを創出すべく、アウトソーシングサービス事業の強化はもとより、農業・介護を始めとする新たな事業分野の開拓と、ものづくり事業の拡大に向けた施策を推進しております。

セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

#### ① アウトソーシングサービス事業

主要事業であるアウトソーシングサービス事業では、技術者派遣を中心に、技術プロジェクトの受託、事務派遣、職業紹介等を行っております。人材獲得競争が激化しているなかにあっても優秀な人材を確保するため、リファラル採用等の施策に注力いたしました。また、先端技術分野や成長が期待できる環境分野の技術教育を強化し、チーム派遣等の営業施策と連動した取組みにより、引き続き稼働率は高水準を維持し契約単価も上昇いたしました。その結果、当中間連結会計期間における売上高は224億45百万円(前年同期比7.5%増)、営業利益は22億53百万円(同13.9%増)となりました。

#### ② グローバル事業

グローバル事業では、海外におけるプラント設備、機械・設備機器等の設計・製作・据付及びメンテナンス並びに人材サービスを行っております。一昨年より続いた大型案件が昨年完工したことにより、当中間連結会計期間における売上高は16億18百万円(同17.0%減)、営業利益は2億25百万円(同43.8%減)となりました。

### (2) 当中間連結会計期間の財政状態の概況

当中間連結会計期間末における総資産は268億34百万円となり、前連結会計年度末に比べ18億9百万円増加いたしました。これは、主に受取手形、売掛金及び契約資産の増加によるものであります。負債合計は90億81百万円となり前連結会計年度末に比べ9億22百万円増加いたしました。これは、主に賞与引当金の増加によるものであります。この結果、純資産の部は177億53百万円となり、前連結会計年度末に比べ8億86百万円増加いたしました。

これらの結果、自己資本比率は66.0%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年12月期の業績予想につきましては、当社グループに対する足元の派遣要請が引き続き堅調のため、2024年2月13日に公表いたしました連結・個別業績予想に変更はございません。

## 2. 中間連結財務諸表及び主な注記

## (1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当中間連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	11,430,737	11,603,977
受取手形、売掛金及び契約資産	6,547,477	7,114,203
商品及び製品	1,074	—
仕掛品	484,449	319,980
原材料及び貯蔵品	92,967	107,777
その他	706,446	730,339
流動資産合計	19,263,151	19,876,279
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,366,419	3,883,289
減価償却累計額	△1,877,089	△1,932,595
建物及び構築物(純額)	1,489,329	1,950,694
土地	1,541,637	1,803,637
その他	652,045	687,895
減価償却累計額	△527,192	△536,694
その他(純額)	124,852	151,200
有形固定資産合計	3,155,819	3,905,532
無形固定資産		
のれん	159,111	271,249
その他	124,947	123,647
無形固定資産合計	284,059	394,897
投資その他の資産		
投資有価証券	1,023,942	1,241,963
関係会社株式	32,218	32,218
繰延税金資産	777,764	921,750
その他	488,730	462,118
投資その他の資産合計	2,322,655	2,658,051
固定資産合計	5,762,534	6,958,481
資産合計	25,025,686	26,834,761

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当中間連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	355,993	356,638
短期借入金	224,262	215,589
未払金	1,941,659	1,994,829
未払法人税等	760,350	1,151,085
賞与引当金	1,745,647	2,219,166
役員賞与引当金	31,500	14,440
その他	2,778,929	2,804,331
流動負債合計	7,838,342	8,756,080
固定負債		
長期借入金	21,014	15,018
退職給付に係る負債	160,777	157,955
その他	138,736	152,080
固定負債合計	320,527	325,054
負債合計	8,158,870	9,081,134
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,347,163	2,347,163
資本剰余金	2,798,742	2,811,011
利益剰余金	13,688,994	14,279,594
自己株式	△2,739,199	△2,725,230
株主資本合計	16,095,701	16,712,539
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	480,241	634,680
為替換算調整勘定	246,304	356,591
その他の包括利益累計額合計	726,545	991,272
非支配株主持分	44,568	49,814
純資産合計	16,866,815	17,753,626
負債純資産合計	25,025,686	26,834,761

## (2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

(中間連結損益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
売上高	22,820,591	24,098,243
売上原価	17,387,690	18,456,484
売上総利益	5,432,900	5,641,759
販売費及び一般管理費	3,052,063	3,184,610
営業利益	2,380,837	2,457,148
営業外収益		
受取利息	4,140	2,883
受取配当金	16,137	17,710
助成金収入	8,596	19,964
為替差益	17,761	—
その他	64,618	38,890
営業外収益合計	111,253	79,449
営業外費用		
支払利息	581	1,525
株式報酬費用消滅損	7,133	4,439
為替差損	—	12,925
その他	13,836	1,849
営業外費用合計	21,551	20,738
経常利益	2,470,539	2,515,858
特別利益		
固定資産売却益	364	163
投資有価証券売却益	257,611	—
特別利益合計	257,975	163
特別損失		
固定資産除却損	30	2,383
解約違約金	—	15,000
特別損失合計	30	17,383
税金等調整前中間純利益	2,728,484	2,498,639
法人税、住民税及び事業税	1,013,013	1,093,582
法人税等調整額	△95,750	△207,120
法人税等合計	917,262	886,462
中間純利益	1,811,221	1,612,176
非支配株主に帰属する中間純利益又は非支配株主に 帰属する中間純損失(△)	△3,661	8,393
親会社株主に帰属する中間純利益	1,814,883	1,603,783

## (中間連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
中間純利益	1,811,221	1,612,176
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	51,909	154,439
為替換算調整勘定	69,059	113,574
その他の包括利益合計	120,969	268,013
中間包括利益	1,932,190	1,880,190
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	1,937,872	1,868,510
非支配株主に係る中間包括利益	△5,681	11,680

## (3) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当中間連結会計期間における重要な子会社の異動)

当中間連結会計期間において、(株)たんぼ四季の森を新たに子会社化したため、連結の範囲に含めております。なお、同社は特定子会社には該当しません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他	合計
	アウトソーシング サービス事業	グローバル事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	20,870,372	1,950,219	22,820,591	—	22,820,591
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	20,870,372	1,950,219	22,820,591	—	22,820,591
セグメント利益	1,978,523	401,053	2,379,577	—	2,379,577

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	2,379,577
「その他」の区分の利益	—
セグメント間取引消去	1,260
中間連結損益計算書の営業利益	2,380,837

## II 当中間連結会計期間(自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	アウトソーシング サービス事業	グローバル事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	22,445,204	1,618,095	24,063,299	34,944	24,098,243
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	22,445,204	1,618,095	24,063,299	34,944	24,098,243
セグメント利益又は損 失(△)	2,253,864	225,383	2,479,247	△23,567	2,455,680

(注)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、サービス付き高齢者向け住宅事業が含まれております。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	2,479,247
「その他」の区分の損失(△)	△23,567
セグメント間取引消去	1,468
中間連結損益計算書の営業利益	2,457,148

## 3. 報告セグメントの変更等に関する事項

当中間連結会計期間より、㈱たんぼぼ四季の森の株式を取得し、連結の範囲に含めたことに伴い、報告セグメントに含まれない事業セグメント「その他」を新たに追加しております。

なお、前中間連結会計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成したものを記載しております。

## 4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「その他」において、㈱たんぼぼ四季の森の全株式を取得し、連結の範囲に含めたことにより、のれんが発生しております。なお、当該事象によるのれんの増加額は、当中間連結会計期間においては166,001千円です。

## (企業結合等関係)

## (取得による企業結合)

当社は2023年9月7日開催の取締役会において、㈱たんぼぼ四季の森の全株式を取得し、子会社化することを決議し、同日付で株式譲渡契約を締結いたしました。当該株式の取得は、2024年1月4日に完了しております。

## (1) 企業結合の概要

## ① 被取得企業の名称及びその事業内容

被取得企業の名称 ㈱たんぼぼ四季の森

事業の内容 サービス付き高齢者向け住宅事業、居宅介護支援事業、訪問介護事業

## ② 企業結合を行った主な理由

当社は、1968年の創業以来、経営理念「Heart to Heart」のもと、技術力と人間力を兼ね備えた技術者を育成し、高度な技術サービスを提供することで、日本のものづくりの発展を支えてまいりました。その後、2021年に、㈱アルプスケアハートを設立し、介護人材の不足という社会的課題を抱える介護分野の事業拡大を進めております。今回、新たに当社グループとなる㈱たんぼぼ四季の森は、㈱坂本企画より吸収分割を経て2023年11月1日に設立されました。事業内容はサービス付き高齢者向け住宅事業を中心に、居宅介護支援事業、訪問介護事業を営んでおります。

今後は、㈱アルプスケアハートとのシナジーを強化しノウハウを結集することで、多様な高齢者向けサービスの提供を実現し、当社グループの企業価値を高めてまいります。

## ③ 企業結合日

2024年1月4日(現金を対価とする株式取得日)

2024年1月1日(みなし取得日)

## ④ 企業結合の法的形式

株式取得

## ⑤ 結合後企業の名称

名称に変更はありません。

## ⑥ 取得する議決権比率

100%

## ⑦ 取得企業を決定するに至った主な根拠

当社が現金を対価として株式を取得したためであります。

## (2) 中間連結会計期間に係る中間連結損益計算書に含まれる被取得企業の業績の期間

2024年1月1日から2024年6月30日まで

## (3) 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価	現金	246,962	千円
取得原価		246,962	千円

## (4) 主要な取得関連費用の内容及び金額

アドバイザー費用等 27,397 千円

## (5) 発生したのれんの金額、発生原因、償却の方法及び償却期間

## ① 発生したのれん金額

166,001千円

## ② 発生原因

今後の事業展開によって期待される将来の超過収益力により発生したものであります。

## ③ 償却方法及び償却期間

7年間にわたる均等償却

## (6) 企業結合日に受け入れる資産及び引き受ける負債の額並びにその主な内訳

流動資産	19,761	千円
固定資産	771,055	千円
資産合計	790,816	千円
流動負債	11,688	千円
固定負債	698,167	千円
負債合計	709,855	千円

(重要な後発事象)

(共通支配下の取引等)

連結子会社間の吸収合併

当社は、2024年5月13日開催の取締役会において、当社の連結子会社である(株)アルプスケアハートを存続会社、当社の連結子会社である(株)たんぼぼ四季の森を消滅会社とする吸収合併を行うことを決議し、2024年7月1日付で合併を完了しております。

(1) 取引の概要

連結子会社の吸収合併

① 結合当事企業の名称及びその事業の内容

ア. 結合企業(存続会社)

企業の名称：(株)アルプスケアハート

事業の内容：訪問介護事業、その他居宅介護サービス事業

イ. 被結合企業(消滅会社)

企業の名称：(株)たんぼぼ四季の森

事業の内容：サービス付き高齢者向け住宅事業、居宅介護支援事業、訪問介護事業

② 企業結合の目的

グループ内の介護に関連する事業を(株)アルプスケアハートに集約し、各事業間の連携を強化するとともに、多様な高齢者向けサービスの提供により介護事業の成長を加速させることを目的として、本吸収合併を実施することといたしました。

③ 企業結合日(効力発生日)

2024年7月1日

④ 企業結合の法的形式

(株)アルプスケアハートを存続会社とし、(株)たんぼぼ四季の森を消滅会社とする吸収合併

⑤ 結合後企業の名称

(株)アルプスケアハート

(2) 実施する会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成31年1月16日)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号 平成31年1月16日)に基づき、共通支配下の取引としております。

## 3. (参考)

## (1) 2024年12月期中間期の(要約) 個別中間損益計算書

科目	前中間会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
	金額(千円)	金額(千円)
I 売上高	17,600,442	18,849,741
II 売上原価	13,229,664	14,209,405
売上総利益	4,370,778	4,640,336
III 販売費及び一般管理費	2,317,767	2,417,185
営業利益	2,053,010	2,223,150
IV 営業外収益	351,612	310,635
V 営業外費用	27,960	207,363
経常利益	2,376,661	2,326,422
VI 特別利益	288,116	163
VII 特別損失	30	17,200
税引前中間純利益	2,664,747	2,309,386
法人税、住民税及び事業税	891,459	937,060
法人税等調整額	△78,893	△195,967
中間純利益	1,852,180	1,568,293

- (注) 1. 中間損益計算書は、法定開示におけるレビュー対象とはなりません。  
2. 中間損益計算書は、「財務諸表等規則」に従い作成し、要約した上で記載しております。